

東京の観光HP「重複」

読売
2010-9-17

都と天下り団体

東京都が、都内の観光名所 が出ている。

などを紹介するインターネット 「東京の観光」は2002

トの公式サイト「東京の観光」 年度に開設。銀座や六本木、

の制作・管理業務を、9年間 浅草などの観光名所やイベン

にわたり、都OBらが役員を ト情報、宿泊所紹介、検索サ

務める「東京観光 ービスなどを

財団」（東京都文 提供してい

京区）に随意契約 る。読売新聞

で委託していたこ の情報公開請

とが16日、わかっ 求などによる

た。委託費は少な と、記録の残

くとも3億6800万円に上 る過去6年の同財団への委託

る。同財団は、ほぼ同じ内容 費は計約3億6800万円。

の観光サイトを運営してお 同財団は、実際のサイト制作

り、識者からは「財団でなけ ・管理業務を都内の民間企業

れば出来ない仕事ではなく、 に再委託しているという。

随意契約は不適切」との指摘 国内外観光客の都内への誘

致などを目的に設立された同財団は、都OB4人が役員を務めるほか、現職幹部・職員の計6人が派遣されている。都は設立当初から、随意契約で財団にサイトの制作・管理業務を委託している。

一方、同財団の観光サイト「観光情報」は、「東京の観光」と同様に都内の観光名所などを紹介している。大阪大の西條辰義教授（公共経済学）は「公的な観光サイトは一つで十分。都が天下り団体に仕事を回し、税金の無駄遣いをしていると見られても仕方ない」と指摘している。都では「都内全域をカバーする財団への委託は適切」と説明し、同財団は「現段階ではコメントできない」としている。

6年で3.7億円

都からの委託

自らも開設

る過去6年の同財団への委託

費は計約3億6800万円。

同財団は、実際のサイト制作

・管理業務を都内の民間企業

に再委託しているという。

国内外観光客の都内への誘